

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区片野3丁目7番4号

団体名 有限会社 ゼムケンサービス

代表者 籠田 淳子

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	ゆうげんがいしゃぜむけんさーびす	
団体名	有限会社 ゼムケンサービス	
(ふりがな)	だいひょうとりしまりやく こもりたじゅんこ	
代表者氏名	代表取締役 籠田 淳子	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 片野3丁目7番4号
	主たる事業所	同上
事業概要	特定建設業・一級建築士事務所 店舗・施設・クリニック・オフィス・工場などの設計・施工	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	建設業	
従業員数(企業のみ)	6~20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://zmken.co.jp	



























連絡先

担当部署	取締役
担当者	松尾 浩嗣
電話番号	090-8766-1810
メールアドレス	info@zmken.co.jp

提出書類

- ・様式1: SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2: SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3: 地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	新築工事や改修工事で使用する照明器具は省エネルギーで長寿命高効率なLED器具を使用、工場などの大規模建物の行う際は特に省エネ提案を積極的にを行い、温室効果ガスの排出削減を目指している	ゴール ゴール7 ターゲット 7.2	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	他の材料と比較し建設時や解体時の環境負荷・コストの低減につながる点に着目し、木造化・木質化に取り組んでいる。従来鉄筋コンクリートや鉄骨造で造られてきた福祉施設等の大型施設を「木造」で構築することで森や林業の維持、厚着活動も行っている。その一環として林業を通して地域を盛り上げるべく活動をしている「ヤブグリ」のグループに参画している	ゴール ゴール12 ターゲット 12.2	指標 環境(1)② 具体的な取組 環境(1)ア
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	新築工事や改修工事で使用する建築材料の導入において、有害化学物質等を使用しない☆☆☆☆対応製品、VOC対策製品、ノンフロン製品を中心に使用している	ゴール ゴール13 ターゲット 13.2	指標 環境(4)① 具体的な取組 環境(2)イ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	2016年から自社の理念体系や経営方針・重要管理点マニュアル・就業規則などを明文化し、また「2025年」という冊子を全社員に配布し、商品やサービス・技術の向上と人材育成を行っている	ゴール ゴール9 ターゲット 9.2	指標 社会(1)② 具体的な取組 社会(1)イ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	早稲田大学と共同で、AI・AR技術を活用した情報システムを開発。現場にいる経験未熟な女性や若手社員と事務所にいる経験豊富な上司が、ARを使った遠隔通信機能により、現場の映像を共有しながら、離れた場所においても現場の状況把握や書き込み・口頭での指示が行え、移動時間や人員の削減が可能となる	ゴール ゴール9 ターゲット 9.2	指標 経済(2)① 具体的な取組 経済(1)ウ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	子育て中や自宅介護の社員のために、業務内容に合わせてテレワークや休暇取得、SNSを活用した基札や物件の情報共有、現場直行直帰など働き方に柔軟に対応している。また、社員みんなで食事をとることで、社員同士の情報共有や関係性の向上を進める	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 経済(2)② 具体的な取組 経済(3)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	建設業界において女性が現場に立つことはなかなか受け入れてもらえなかったが、社員のうち87%が女性であり、女性を積極的に雇用し現場に立てよう育成している。子育て中、介護中の社員なども2人体制でワークシェアリングを実施。お互いに時間の融通を利かせることで建設現場で働き甲斐のある仕事を担っている。また、女性を積極的に役員にも登用し、役員の女性比率は76%となっている	ゴール ゴール5 ターゲット 5.5	指標 社会(1)③ 具体的な取組 社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }	女性活躍・ワークライフバランス表彰	 5.1、5.4	 8.8			ゴール ゴール5 ターゲット 5.5	指標 社会(1)② 具体的な取組 社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		全社員に対して定期的に健康診断を実施している。また、トレーニングジムなどに通うことを推奨。体組成計を使用した社員に体脂肪率の自己管理を勧め、全社で生活習慣病の予防や長く働く心・体づくりに努めている。また、上司と部下との1on1ミーティングを定期的に行い、良好なメンタルヘルスの維持に努めている	ゴール ゴール3 ターゲット 3.8	指標 社会(3)① 具体的な取組 社会(3)ア
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	地元の大学や職業訓練校のインターンシップの受け入れ、求人票の提示、社員への資格取得の報奨金制度。全社員へセミナー・研修受講などスキルアップ・人材育成に取り組んでいる。また、委員会活動や月一回のマネジメント会議を通して全社経営を目指す	ゴール ゴール4 ターゲット 4.4	指標 経済(2)② 具体的な取組 経済(2)ア
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			公共工事の下請け発注時はもちろんのこと、民間工事でも新規の取引先と契約をする際には、反社会的勢力排除に関する誓約書の取り交わしを行っている	ゴール ゴール16 ターゲット 16.4	指標 社会(2)① 具体的な取組 社会(2)ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	2019年から女性視点の現場管理や責任者の育成を目的に、「けんちくけんせつ女学校」を開校。大阪、福岡、WEBB等で講座を開催。その事業を通して、女性技術者・技能者を育成することのできる指導者や事業承継していく人材の育成、またこれからの建設業を支えていく人材の育成も行っている	ゴール ゴール12 ターゲット 12.a	指標 社会(1)② 具体的な取組 社会(1)イ

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月28日
 団体名 有限会社 ゼムケンサービス

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

1. 私たちは女性、若者、高齢者、誰もが働きやすい職場づくりを進めます
2. 私たちは地元大学や地元企業と連携して地域経済の発展に貢献します
3. 私たちは建設事業を通じて、CO2排出量を減らします

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		女性、高齢者を問わず誰もが長期的に活躍できる職場をつくる	指標 (KPI)	女性や75歳以上の社内外スタッフ増員	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ②
環境			2023年 (その他の場合) ()年	10人	具体的な取組 社会 (1) イ
経済	○	地域経済発展のための地元大学と地元企業との積極的連携	指標 (KPI)	プロジェクト数	指標
社会			目標値		経済 (2) ②
環境			2023年 (その他の場合) ()年	10プロジェクト	具体的な取組 経済 (1) ウ
経済		WEB会議、WEB面談等を推進していき、効率的な働き方、温室効果ガス削減等の環境に配慮した取り組みにつながる	指標 (KPI)	WEB会議 WEB面談数	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	365回	具体的な取組 環境 (1) ア

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 有限会社 ゼムケンサービス

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	女性を管理職や役員に登用し、活躍場所を創出するとともに、ワークライフバランスを充実させ、誰もが長く働ける職場環境づくりを行う
8 地域コミュニティ活動への参加	社員が居住する地域自治会、町内会への加入と清掃活動や廃品回収など地域コミュニティ活動への参加を実施していく
1 【SDGsクラブプロジェクト】 企業・事業所対抗「ウォーキング大会」	企業のウォーキング歩数対抗戦に参加、社員の健康づくりに取り組むと共に上位入賞を目指す
8 地域コミュニティ活動への参加	北九州市の活性と自社と地域との共生のため、わっしょい百万夏まつりの百万踊りに参加する

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。